

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	川上村 × CLIMB ON! in OGAWAYAMA
事業主体 (連絡先)	川上村 南佐久郡川上村大深山 525
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,000,000円 (うち支援金: 2,400,000円)

事業内容

川上村にある小川山は古くからフリークライミングのメッカであり、多くのクライマーによって愛されてきたが、ゲレンデ(外岩(そといわ))の情報発信の量はまだまだ乏しく、小川山の自然・観光資源を十分に活かされていない状況。小川山でのフリークライミングを軸とした誘客施策に取り組み、観光拠点としての機能強化を図った。

1. 小川山全体を活用したフリークライミング啓蒙イベントの開催。(6月1日、2日) ボルダリング講座、ロープクライミング講座など、9つの体験コンテンツと、トークイベントなどを実施。来場者数延べ310名
2. 小川山岩場のイラストマップの制作。各観光施設に設置及び都内近郊のクライミングジムに順次配布。



【リードクライミング講座の様子】

【目標・ねらい】

- ① 廻り目平観光施設の入込客数の増加
- ② 業界連携による川上村観光施設の認知度の向上

事業効果

- ① 県内外から多くのクライマーを呼び込んで、全国に誇るクライミングが出来る環境を初心者やインドアクライマー向けにPRすることができた。
夏場の長雨の影響は、誘客には大きくマイナスとなったが、屋内利用できる施設の利用者数は、維持または増加となった。ふれあいの森キャンプ場(オートキャンプ場等) 前年比10%増
- ② 都内近郊のクライミングジムへマップを配布(DM送付)することでイベント開催以降も業界を通しての地域の観光PR、認知度の向上が期待できる。

※自己評価【 C 】

【理由】

- ・長雨の影響により廻り目平キャンプ場の入場者数は前年比20%減。
- ・ふれあいの森キャンプ場(オートキャンプ場等)の利用者数は、前年比10%増

今後の取り組み

次年度以降についても、継続してイベントを開催する方向で検討を行う。制作したマップを活用して小川山のイメージ、ブランド作りを進め、周囲の宿泊施設などを巻き込みながら、イベント内容の充実、事業の発展を図りたいと考えている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある